



9/16 本会議で

自民党県議12人が 旧統一協会と関係 9/12 代表質問で謝罪

地元放送局のアンケートに対し、自民党県議12人が関係を認めています。全県議に占める割合は、岐阜県に次いで全国2番目です(9/4朝日)。

県連幹事長でもある宮本光明県議が、県議会の代表質問で謝罪したもの、地方議員の調査はやらないと言っています。これで、いいのでしょうか。

旧統一協会問題 知事も議員も、事実を明らかにし 関係をきっぱり断つべき

日本共産党・ひづめ弘子県議

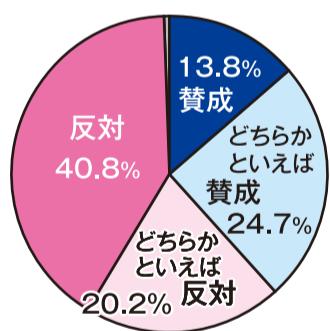
9月議会の一般質問でひづめ県議は、①知事の政治姿勢
②9月補正予算案 ③「ワンチームとやま」連携推進本部 ④県立高校の今後のあり方 ⑤障害者への支援などについて取り上げました。

9月定例
県議会
9/8~28



7/27 事実関係を明らかにし、関係を断つ
よう知事あてに申し入れ

9/27 安倍「国葬」は憲法違反 国民の6割以上が反対 それでも強行



9/17.18
共同通信世論調査より

一方、自民党からは「消費税を2度上げ、秘密保護法や安保法制を成立させたい」と反対運動をしていました。また、偉大な政治家などと礼賛する見ると

自民党県議 「偉大な政治家」と礼賛

国会にもはからず、閣議決定だけで強行された安倍元首相の「国葬」。県内でも、反対の市民集会などが各地で取り組まれました。



8/31 学校で弔意表明を求めるよう新日本婦人の会が県教育長に申し入れ

ます。声もあがついていきます。

「国葬」は強行されました。死者にムチ打つようで残念でならないなど世論を敵視する発言まで出されました。

「国葬」費用 16.6億円

日本共産党県議団 2022年10.11月

県議会報告 No. 75 ひづめ 弘子版

〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
電話(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp



定例議会を終えて
YouTube動画検索は
共産党富山県議団



●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。



答弁にたつ新田知事

統一協会系団体への後援、
さかのぼつて取り消すべき

富山県も「日韓トンネル推進協議会」「ピース・ロード実行委員会」など、旧統一協会系団体主催の行事に、過去5年間で5件後援していました。

2020年の知事選で旧統一協会の組織的支援を受けていた新田知事。「コンプライアンス上問題のある団体とはつきあわない」と言いながら、「問題がなくなつたらつきあつてもいいのではないか」「強い言葉を使うと宗教への抑圧になる」と発言していました。

富山市は「過去にさかのぼつて後援を取り消すことを検討する」としています。しかし、県にその姿勢は見えません。新田知事の態度が原因と言わなくてはなりません。

2020年以来のコロナ関連の経営破綻は、県内で47件(9/2現在、東京商工リサーチ表)。今後は、無利子、無担保だつたコロナ関連融資(ゼロゼロ融資)の据え置き期間が終了し、経営破綻が増加する危険が增大。中小企業への手厚い支援が求められています。

9月補正予算には、農林水産業などの燃油高騰対策補助は含まれるもの、激しい物価が求められています。

「事業復活支援金」の 追加や県独自の支援を



8/5 中小企業などへの支援強化を申し入れ

高騰対策としては不十分です。ひづめ県議は、売上減少対策とあわせて、諸経費増にによる「利益率低下」に着目しました。

9月補正予算は不十分